

医療労働

No.703

August・September 2026

8・9



報告集

第53回医療研究全国集会in茨城

記念講演

ジェンダーの視点から日本の社会保障改革を考える ―福祉国家の再構築に向けて
茨城大学人文社会学部教授 清山 玲

基調フォーラム

2040年に向けた新たな地域医療構想は、医療・介護・福祉現場に何をもたらすか

コーディネーター 佛教大学社会福祉学部教授 長友 薫輝

パネリスト 茨城民医連会長 加賀美 理帆

社会福祉法人翠清福祉会専務理事 篠内 信行

茨城県厚生連労働組合書記次長 安本 真理子

第53回医療研究全国集会 in 茨城

報告集

- 2 主催者あいさつ
佐々木 悦子（日本医労連中央執行委員長、第53回医療研究全国集会組織委員長）

開催地歓迎あいさつ
大山 和子（茨城県医労連執行委員長、第53回医療研究全国集会現地実行委員長）

- 3 記念講演
ジェンダーの視点から日本の社会保障改革を考える
福祉国家の再構築に向けて
清山 玲（茨城大学人文社会学部教授）

- 12 基調フォーラム
2040年に向けた新たな地域医療構想は、
医療・介護・福祉現場に何をもたらすか

コーディネーター
長友 薫輝（佛教大学社会福祉学部教授）

パネリスト
加賀美 理帆（茨城民医連会長、城南病院医師）
簾内 信行（社会福祉法人翠清福祉会専務理事）
安本 真理子（茨城県厚生連労働組合書記次長）

24 分科会報告

- 24 第1分科会
地域を守る公共インフラとしての医療・
社会保障の在り方を考えよう
- 26 第2分科会
健康づくり活動を地域住民とともに
—「孤軍奮闘」から「ともにつくる」への転換—
- 28 第3分科会
人権が守られるより良い看護
- 30 第4分科会
新たな精神医療へつながる
「現状とこれから」を考える
- 32 第5分科会
患者のための臨床検査
- 34 第6分科会
病院・介護・福祉施設における
給食の現状と改善を目指して
- 37 第7分科会
誰もが安心して働き続けられる
医療・福祉の職場へ
～現場の実態からハラスメント対策と安全衛生
委員会活動を考える～
- 39 第8分科会
介護分科会
- 41 第9分科会
放射線医療従事者の職場環境と多職種連
携に向けて
～夜勤の実態や休憩制度、人員配置について考
える～
- 43 第10分科会
わたしたちが大切にしたい保育
～院内保育所のあり方～
- 45 第11分科会
その人らしさを支えるリハビリテーション
～重症患者の回復から地域生活まで、多職種で
寄り添う実践～
- 47 第12分科会
薬と社会
- 49 動く分科会
自衛隊百里基地の歴史から平和を学ぶ
百里基地の成り立ちと農民の抵抗の歴史

- 51 医療研究全国集会を振り返って
藤田 周（茨城県医労連書記長、第53回医療研究全国集会現地実行委員会事務局長）

- 52 組織委員会・現地実行委員会名簿

- 53 医療研究全国集会の開催地